

コンサルティング業務委託に係るプロポーザルへの提案 (株式会社寺田大塚小林計画同人)

2-4. 図書館政策を動かす2つのベクトルに漂流しないように。
行政の文化化と市民の覚醒が、あるべきビジョンを創るように。
立ち返るべき2つの視点。

- 図書館をどうつくり運営するか
- 図書館をなぜつくり運営するか

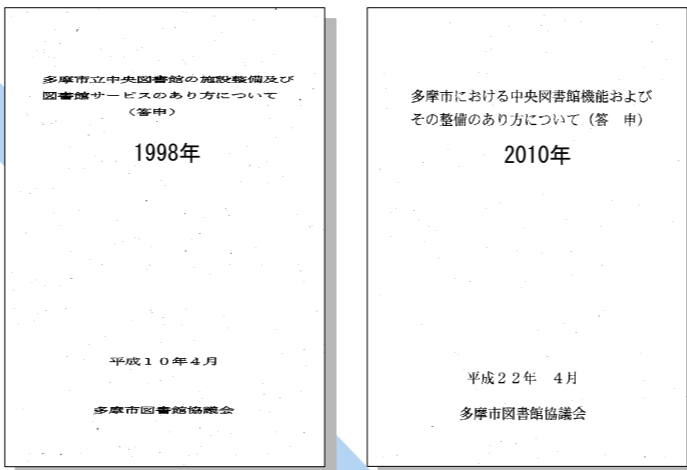
地域社会が求める施策群を俯瞰して、
大切な順番を公民協働で考えることが地方自治。
そこに、多摩市の市民と行政文化の不易と流行が見える。

○中央図書館をつくる会～59号誌/市民運動の研究
(16年の市民活動)

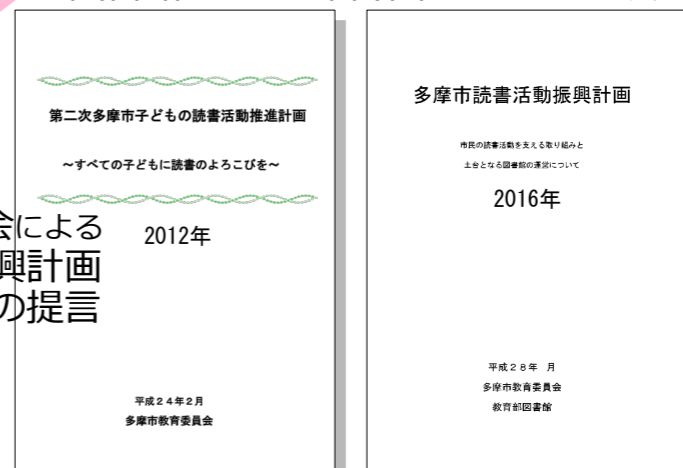


市民と地方自治の論理
暮らしの豊かさを
目指すベクトル

1998～2016図書館協議会による
○中央図書館の研究と整備への提言



2012～2016図書館による
○図書館サービス基本計画ともいえる研究



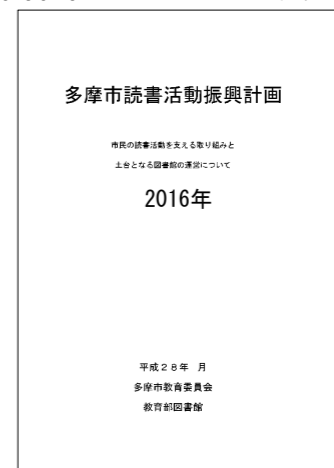
求められる
多摩市の
図書館ビジョン

基本構想

図書館システム像

新本館像

○2008.仮本館に移転
図書館協議会による
○読書活動振興計画
への圧巻の提言



まちの賑わい創出
都市機能増進

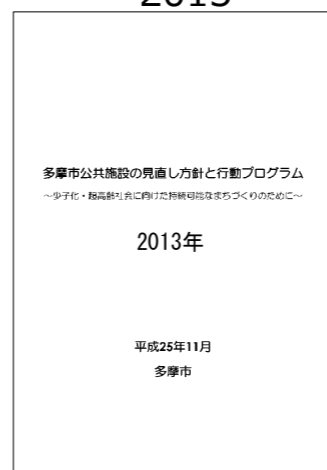
○E.フロム
持つから、あるへ、

○国と地方は行政改革、
市町村合併を経て
集約都市型社会へ?

○公共施設見直し
行動プログラム
2013

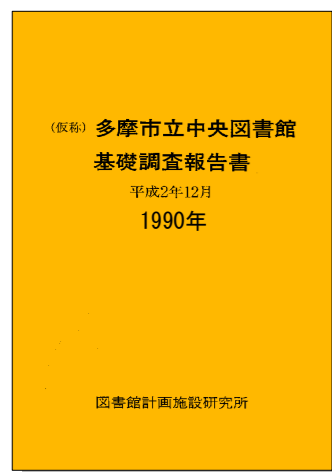


○図書館員の
図書館見直し研究
(行動プログラム)2015



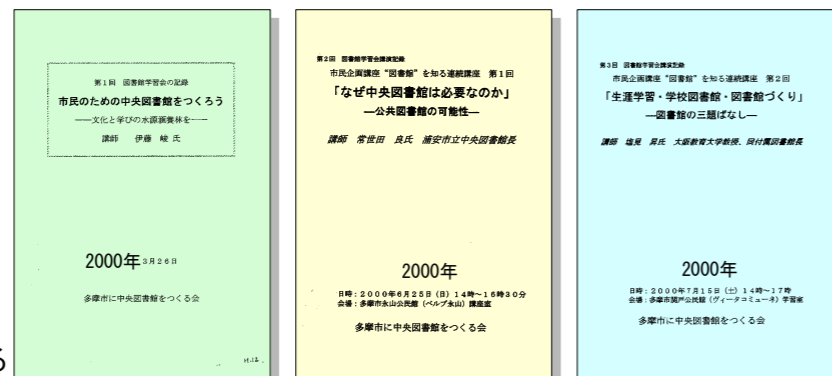
都市経営の論理
効率性や持続性を
目指すベクトル

※はてしない少子化・超高齢化が
多摩市社会のトレンドとして



○多摩市図書館
基本計画ともいえる
中央図書館
基礎調査研究
(菅原峻氏 西川氏
法政大小川氏による)

○中央図書館をのぞむ市民による
図書館学習会の開催と記録



- 多摩市図書館と市民のありかた
- 多摩市図書館の必要性
- 生涯学習
- 学校図書館
- 図書館づくり
- 自立した市民へ
- 本館がない限界
- 図書館づくり

○1997.永山

○1984.関戸

○1982.豊ヶ岡

○1981.東寺方

○1979.諏訪

○1977.関戸こども

○1973.多摩市図書館オープン

○1953.多摩市に都立BM巡廻

○自動車図書館
やまばと号巡廻